

## 愛知県立南陽高等学校

## 教科商業 科目「商品と流通」授業で広がるカーボン・オフセット

公共工事は、人々が暮らすために必要なものである一方、周辺環境へ負荷をかけています。そこで、高知県では、県内の公共工事で排出される温室効果ガスのカーボン・オフセットに取り組んでいます。



## 取組の概要

教科商業の科目の1つである「商品と流通」の授業内で、商品開発を実施。南陽高校の「南」「港」というイメージから、青を基調とし、日常でも使ってもらいたいという思いを込め、商品開発コンセプトを「日常青活」とし、タオル、ノート、クリアファイルの開発を行った。また、学校祭で使用するクラスTシャツを一括購入し、その全てをカーボン・オフセットする取組を行った。生徒は、商品をただ作るだけでなく、環境に配慮した商品開発を実践するために、全ての商品の温室効果ガス排出量を計算し、福島県のクレジットを購入することでカーボン・オフセットを実施した。

オフセットの分類	商品・サービス型	認証取得(制度名)	-
取組の実施時期	2014/4/1 ~ 2015/3/1		
クレジット	クレジットの種類	J-VER	
	プロジェクトの種類	森林吸収系	
	プロジェクトの名称	喜多方市森林整備加速化プロジェクト	
	プロジェクト実施地	福島県喜多方市	
オフセット量	2tCO <sub>2</sub>		
無効化日	2014/9/29		
販売数、参加者数等	-		
価格、参加費、クレジット費用の負担	-		
オフセット・プロバイダー	-		
オフセットの対象範囲 及び GHG排出量の算定方法		GHG排出量の削減努力	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「タオル」、「ノート」、「クリアファイル」についてLCA実施、素材に応じた温室効果ガスの排出量。</li> <li>・文化祭、体育祭に使用する「Tシャツ」についてLCA実施、素材に応じた温室効果ガスの排出量。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「Tシャツ」の発注はこれまでクラスごとに発注をしていたが授業で一括注文を受けることにより、配送する際に排出される温室効果ガスを削減。</li> <li>・学校の屋上に竹を敷詰め、構内の温度上昇を抑え電力使用量を削減。</li> </ul>	
取組んだことによるメリット・良かった点		取り組む際に工夫した点・苦労した点	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品の価値の向上だけでなく、生徒の開発商品や、クラスTシャツに対して、カーボン・オフセットに取り組むことで、生徒の環境に対する意識も高まるなどの教育効果も見られた。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品をカーボン・オフセットしていることを謳うだけでなく、販売時にはチラシや口頭で説明を行う事で、購入者の理解を深めた。</li> <li>・クラス「Tシャツ」については、各クラスに温室効果ガスがどれだけ削減できたかの証明書を発行し、理解を得られるように努めた。</li> </ul>	

【問い合わせ先】  
愛知県立南陽高等学校  
担当: 柘植 政志

TEL: 052-301-1973  
Email: k613439g@m2.aichi-c.ed.jp (柘植)  
ウェブページ: <http://www.nanyo-h.aichi-c.ed.jp/>